



そのさき！！ とのさき通信！！



発行 外崎浩子事務所 〒981-3203 仙台市泉区高森 7-33-7 TEL&FAX 022-797-5370

<http://daisukimiyagi.com/>
hiroko4783@yahoo.co.jp

とのさき浩子↓



令和二年春

宮城県議会議員

外崎 浩子



国内におきましては新型コロナウイルスへの懸念、
また県政におきましては、宿泊税新設や
美術館移転などの大きな課題が提示
され、昨今では常に県民の皆様
の声を伺い、地域の方々とともに
前に進んで参ります。

令和という新しい元々のもと
歩み始め久しくなりますが、私も
宮城県議会において議会運営委員会の
委員長を拝命し改めて日々邁進
いたしております。

新しい春を迎え

皆様方におかれましては
ご健勝のことと存じます。



プロフィール

外崎 浩子（とのさき ひろこ）

昭和35年6月24日生まれ。

趣味／スキー、水泳、絵画鑑賞、映画鑑賞

出身／大崎市三本木（旧志田郡三本木町）

経歴

北仙台小学校、北仙台中学校、宮城第一女子高等学校卒業、
上智短期大学英語科卒業。

海外経済協力基金（現・国際協力銀行）の後、

仙台に戻り国際協力事業団東北支部に勤務。

その後東北学院大学法学部3年次に社会人編入、卒業。

東北大学大学院法学研究科前期課程（公共法政策）修了。

平成17年10月仙台市泉区より宮城県議会議員初当選。

3期務め現在4期目在任。

議員運営委員会 委員長（自由民主党・県民会議）

経済商工観光委員会（自由民主党・県民会議）、

自然災害対策調査特別委員会（自由民主党・県民会議）、

自由民主党宮城県支部連合会 女性局長、

芸術文化復興議員連盟 副会長、防災議員連盟 事務局長、

医療福祉議員連盟 副会長、高森子どもの未来応援団 世話

役、いずみ展望部（facebook）主宰、宮城建物探訪部

（facebook）主宰、自由民主党宮城県支部連合会 女性局

長、上智大学宮城ソフィア会所属、東北学院大学法学部同

窓会 副会長。



『花咲会』はなさきかい

とのさき浩子後援会ご入会お待ちいたしております。



とのさき県政活動レポート



新年会



各地域の新年会に参加させていただきました。

日頃より議員活動に対し温かいご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本年も宮城県民の皆さまに宮城県に住んでよかったと実感できるまちをつくるべく、責務を果たして参る所存でございます。

引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。泉区にとりまして、新しい年が活力にあふれ、区民の皆さまが笑顔で暮らせる素晴らしい年になりますよう心より祈念申し上げます。

消防出初式



令和2年1月7日開催の仙台市消防の出初式に参加させていただきました。

年々自然災害を含め消防の方々に関わる環境は複雑多様化してきており、活動の必要性は益々高くなっております。

仙台市消防団は長きにわたり団員の皆さまがつくりあげてこられたものです、「自分たちの地域は自分たちで守る」という皆さまの強い思いは地域の安全安心の要となっております。地域のため日々消防団活動にご尽力いただいている皆さまに心から敬意と感謝を申し上げますと共に今年も元気に活動されることを願っております。

岩出山



岩出山にて大崎不登校を考える会に伺い高橋代表にお話しをおきしました。

全国で14万人ともいわれている不登校児童・生徒保護者の方々の気持ちを伺いながらこの先子どもたちが安心して通える居場所づくりをとのことで活動されている高橋代表。

毎月開催されている親の会では様々な話の中に親御さんたちも和やかな情報交換の場になっているとのこと。

これから議会としても多様な学習の場、集える居場所の可能性を探っていきたいと思います。



丸森



台風19号の被害を受けた丸森町を訪問いたしました。

道中土砂崩れや道路の崩壊が大きな爪痕を残すこの災害の甚大な被害を目の当たりにしました。被災者の一人でもある道の駅の耕野やしまやさんは、高台にあったにもかかわらず165cmの水を被ったそうです。

自然災害は、時・昼夜・場所を問いません。

今回の台風は宮城県内をはじめ各地で、まだまだ復旧作業が続きます。被害情報をきちんと分析し対応し関係各所とも連携をとり、強靱な宮城県の県土の構築に努めて参ります。

フラインドサッカー



県内のブラインドサッカーチームコルジャ仙台の代表の浦澤真人さんにブラインドサッカー界の現状とコルジャ仙台の活躍、さらには視覚障がい者の方々への理解促進などについて宮城県の伊東昭代教育長を表見訪問し意見交換を行いました。

障がい者スポーツについてはまだまだ理解が浅く、ブラインドサッカーをはじめとする競技の普及復興と、障がい者の方々への理解がさらに進むことが重要であると感じます。障がいのある方々と共に歩み、前進する社会づくりに努め、2020年パラリンオリンピックでは宮城出身の選手が出場する可能性もありますので、今後もますます応援してまいりたいと思います。

自由民主党女性局



毎月恒例の「児童虐待防止街頭活動」を実施しました。多くの方が足を止め、頷いて聞いてくださいました。(R1.11/11 藤崎ファーストタワー館前にて) 自民党女性局「講演会、常任幹事会」が行われました。(R.1.12.19) 講師として郡和子市長交えて仙台交流人口戦略・こども食堂についてお聞きしました。講演会後は、郡市長と自民党女性局の昼食懇談会が行われました。女性ならではの身近な問題、質問、意見交換により、充実した懇話会となりました。

